

事業所名 放課後等デイサービス みつは八幡西

公表：令和5年1月11日（水）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	0	個別・集団療育、相談等、各活動に合わせて十分なスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	0	0	法令に沿って必要とされている配置数を適切に配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	3	3	駐車場にスロープは設置していますが、トイレは車椅子非対応です。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	適宜ミーティングを行い、全職員でご利用者様ひとり一人の療育上の課題点のか以前に向けて取り組んでいます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	ご意見としていただいたものに対しては速やかに検討・改善を行っています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	当事業所ホームページにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	2	4	現在行えていませんが、今後は外部評価を受けて業務改善につなげていきたいです。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	各職員が積極的に外部の研修に参加しています。また、定期的に事業所内で研修を実施しています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	日頃のお子様の様子を丁寧に観察し、また定期的にあセスメントを行い、結果を基に保護者様のニーズ等を伺いながら課題・目標を設定し個別支援計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	標準化された身体機能評価・社会性評価等を使用し、お子様の特性理解に努めています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	0	有専門資格者を中心に全職員でミーティングを行い、活動プログラムを検討・決定しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	分野ごとに担当職員を決め、各職員が毎回お子様が計画内容に沿う飽きないような様々なバリエーションのプログラムを検討しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	提供時間に応じて実施するプログラム内容を検討しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	特性に対する課題や状況に応じて、個別プログラムと集団プログラムを組み込んでいます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	朝礼、昼礼を行い、その日のプログラム内容や担当・配置等の確認を行っています。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	終礼を行い、その日の問題点、課題などを振り返り改善点を確認し、職員間での情報共有を図っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	個別に日々の記録を残し、スタッフ全員がいつでも振り返りができる体制を整えています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	定期的に個別支援計画の見直しを行い、お一人お一人の支援内容が適切かどうか話し合っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6	0	0	ガイドラインを参考に活動内容を検討しています。全スタッフへの周知も徹底して行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	予め全スタッフの意見を収集し、児童発達支援管理責任者又は管理者が参加しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1	0	新規利用時は必ず学校へ連絡し情報共有を行っています。その他必要に応じて適宜学校と連絡を取り、その都度情報の共有を図っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	1	5	現在、該当する利用者様がないため実施しておりません。新規契約時に主治医の有無を確認していますので、必要に応じて連携をとっていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	1	保護者様からの情報収集はもちろん、担当されている相談支援専門員さんを通じて各所への情報共有を図っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	6	0	未だ該当するケースがないため実施していませんが、該当する利用者様においては保護者様の同意を得た上で円滑に情報提供や引継ぎを行っていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	1	北九州市地域連携協議会等に積極的に参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	5	現状では行っておりませんが、今後機会があれば積極的に交流を深めていきたいと考えております。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	1	1	北九州市地域連携協議会等に積極的に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	帰りのお迎え時にその日の様子をお伝えしたり、ご相談をお受けしたり日頃からのコミュニケーションを図っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	1	0	定期的に保護者様と面談を行い、日頃の育児に対するお悩み等を伺い可能な限りのご支援を行っております。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	契約時に運営規定と支援内容、利用者負担額等についてはご説明しています。

保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	定期的に特性に対する検査、評価等実施し面談にて結果に基づいてご助言・ご支援を行っています。必要であれば日を設けて別途ご相談をお受けいたします。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	4	現在、保護者会等は行っておりません。コロナ禍が終息しましたら、ご利用者様のご意見を考慮し検討させていただきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	ご契約時に苦情に対する窓口をご案内させていただいています。また、ご意見・苦情等があった場合は速やか、誠実に対応し改善点、変更点については、その都度保護者様へお知らせしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	3	0	利用日毎にその日の療育内容や様子をお伝えしています。また、HPやブログにて日々の様子をお知らせしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	個人情報に記載された書類は鍵付き倉庫に保管しています。また、廃棄書類については適切な方法で処理をしています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	言葉でのコミュニケーションが難しいお子様においては絵カード等のツールを使用し意思疎通を図っています。保護者様とは連絡帳やline等のツールを活用し、保護者様との日々の情報共有を図っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	5	現状では行っておりませんが、今後周辺住民の方をご招待できるようなイベント等の企画も検討していきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	緊急時対応マニュアル、その他各種マニュアルを策定しています。ホームページの情報公開ページにて公開しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	年に二回、火災、水害、地震時を想定した避難訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	虐待防止マニュアルを作成し、定期的に全スタッフを対象に研修を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	0	緊急時や非代替性時の拘束についてはご契約時にご説明し同意を得ています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	契約時にアレルギーの有無を確認し、食物アレルギーのあるお子様についてはおやつをご持参していただき、こちらから食物の提供は行わないようにしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	事故やヒヤリハットが発生した場合には、事故報告書、ヒヤリハット報告書を作成、スタッフ間で共有し、再発防止に努めています。